

10 後志の交通・運輸

TRAFFIC&TRANSPORT

札幌圏と近接する後志地域にとって、高規格幹線道路や北海道新幹線による高速交通ネットワークの形成は、観光振興・産業振興をはじめ、地域間交流の活発化や災害、救急時の交通確保などに大きく寄与するものであり、地域発展の基盤として早期整備が望まれている。

■ 地域発展の基盤となる高速交通ネットワークの整備



交通ネットワークの現況

- 一般道
 - 国道5号、230号をはじめとする国道7路線が整備。
- 高速道路
 - 札幌自動車道 銭函IC～朝里IC～小樽IC
 - 後志自動車道 小樽JCT～小樽塩谷JCT～余市IC
 - 道央自動車道 黒松内ICより黒松内JCTを經由して道央自動車道に接続。
- JR
 - JR函館線が運行。
- 海上交通
 - 重要港湾である小樽港から舞鶴港、新潟港、ロシア、中国などにフェリーやコンテナ航路が就航。

■ 北海道横断自動車道黒松内・小樽間の全線開通を

黒松内新道（黒松内JCT～黒松内IC間5.1km）

北海道縦貫自動車道と北海道横断自動車道を結ぶ道路として平成13年度から工事が進められ、平成21年11月に開通。

小樽～余市間（小樽JCT～余市IC間23.4km）

小樽と余市を結ぶ道路として有料道路方式により整備が進められ、平成30年12月に開通。

余市～共和間（27.6km）の進捗について

平成26年度に新規事業箇所として着手された。

倶知安～共和間（11.5km）の進捗について

平成28年度に新規事業箇所として着手された。

■ 北海道新幹線の開業と札幌延伸

- 平成17年5月の着工以来、11年間の歳月をかけて工事が進み、平成28年3月26日に「新青森～新函館北斗間」が開業。
- 「新函館北斗～札幌間」は、平成24年6月に工事着工が認可され、令和12年度の開業に向けて工事が進められている。
- 新幹線駅の設置予定地である倶知安町及び小樽市では、新幹線駅を中心としたまちづくりに向けた検討が進められている。

北海道新幹線後志開業効果活用検討会議の設立

平成30年3月に、北海道新幹線の開業効果を地域経済の活性化につなげるため、有識者、商工団体、行政による検討組織を設立。



北海道新幹線開業PRキャラクター「どこでもユキちゃん」

